



平成 24 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社アドバンスト・メディア  
代表者名 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸  
(コード：3773)  
問合せ先 取締役 経営管理部長 立松 克己  
(TEL. 03-5958-1031)

### 営業外収益および減損損失の計上ならびに 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 3 月期決算において、下記のとおり減損損失を計上することいたしました。また、本日開催の取締役会において、平成 24 年 2 月 3 日付公表の平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 減損損失の計上について

当社グループが保有する固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、平成 24 年 3 月期に 44 百万円の減損損失を計上することいたしました。

#### 2. 業績予想の修正について

平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(金額の単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,430	△200	△190	1,800	11,795.39 円
今回修正予想 (B)	1,230	△300	△260	1,640	10,746.91 円
増 減 額 (B - A)	△200	△100	△70	△160	-
増 減 率 ( % )	△13.9	-	-	△8.8	-
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	1,512	△120	△17	△5	△37.34 円

#### 3. 修正の理由

##### (1) 連結売上高

当連結会計年度は、金融・製造分野におけるコールセンター関連で売上の増大を計画しておりました。同分野は、案件規模が大きく期末に売上が集中する傾向がありますが、経済環境の不透明感から企業の設備投資に慎重な姿勢が強まり営業活動が長期化し、当初見込んでいた案件が期内での成約に至りませんでした。あわせて、他分野に関しても既存商品の開発強化が計画どおり進まず売上の計画値を下回って推移しました。

##### (2) 連結営業利益・連結経常利益

原価率、販売費及び一般管理費は計画どおりの水準で推移し、営業外収益として、為替差益 10 百万円、有



価証券利息 10 百万円を計上する見込みですが、売上高未達のため連結営業利益および連結経常利益は計画を下回る見通しとなりました。

(3) 連結当期純利益

「1. 減損損失の計上について」に記載のとおり、減損損失 44 百万円を計上する見込みのため、計画を下回る見通しとなりました。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況等の変化等により、上記予想値と異なる場合があります。

以 上